

質疑応答書

工事名：公立大学法人福岡県立大学大講義室屋上防水工事

令和7年7月31日

No.	質 疑	回 答	質問があった月日
1	既存防水層撤去 外側、立上り部のみ 590 m ² とありますが、外側（平場、立上り）、内側（立上り）のウレタン塗膜防水工事を合計すると 544 m ² となります。 差の 46 m ² はどう考えたらよろしいでしょうか。	仕様書の記載に誤りがございました。既存防水層撤去、下地処理の正しい値は 544 m ² です。	令和7年7月17日
2	外側の改修ドレン（6か所）の施工指示がありませんが、施工なしと考えてよろしいでしょうか。	施工ありとして積算してください。	令和7年7月17日
3	内側ウレタン塗膜防水（平場部）施工で、パイプ架台等の施工方法はどうか考えたらよろしいでしょうか	防水施工に影響がない範囲でご提案ください。	令和7年7月17日
4	外側、内側に架台がありますが、ウレタン防水施工は無しと考えてよろしいでしょうか。	防水施工に影響がない範囲でご提案ください。	令和7年7月17日
5	機械室屋根の改修ドレンは 15mではなく、2か所と考えてよろしいでしょうか。	仕様書の記載に誤りがございました。ご理解のとおり改修ドレンは2か所です。	令和7年7月17日